

現在の風景



長瀬地内の陸橋からの写真
(昭和40年代) (松田太郎さん提供)

長瀬地内の陸橋から八高線の軌道^{きどう}を写した写真です。線路は、当時のままですが、周りの景色は大きく変わりました。県水の水道管や県道飯能寄居線バイパスの陸橋が線路の上をまたがっています。バイパスが開通すれば、ここから見える景色は、更に変わることでしょう。

徒然歳時記



夏野菜がおいしい季節になってきました。夏野菜といえばトマトがその代表ともいえます。近年では、ビニールハウス栽培などで、年中店頭で見かけられるトマトですが、本来トマトは、夏が旬の野菜です。

トマトが日本に伝えられたのは江戸時代です。当時は青臭さと赤い色が敬遠され、観賞用とされていました。明治になって食べられるようになり、その後品種改良がされ、おいしくなったのは昭和になってからでした。

「トマトが赤くなると医者が青くなる」とはイタリアの諺^{ことわざ}です。トマトはさまざまなビタミンだけでなく、特に真っ赤なトマトにはリコピンが豊富に含まれています。リコピンには抗酸化作用があり、生活習慣病予防や老化抑制に効果があるといわれています。真っ赤なトマトを生で食べたり、ジュースで飲んだりするだけでなく、煮込んだり、炒めたりして、リコピンを効率よく摂取すれば、メタボリックシンドロームの予防にも一役買ってくれることでしょう。

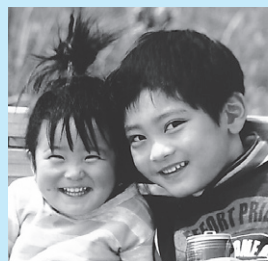
編集後記 「キラリ輝いてます」で新しき村に暮らす人びとを取材させていただきました。取材のなかで、そこに暮らす人びとの何気ない言葉や仕草などから、何ともいえない暖かさを感じました。これまで、自分のなかでは、遠い存在だった新しき村ですが、取材のたびに、身近な存在となり、週末には、家族連れて特産のたまごやしいたけを買いに出かけています。(Y)

わがやのアイドル



持田 ^{ゆな}結菜ちゃん
(2歳1か月)

いつでも遊ぶときは仲良し兄ふたりと一緒にだよ♥「よ〜いどん!」と言って走り回ったり、「も〜い〜よお!」と言ってかくれんぼしているニコニコゆなちゃんです。家中がとっても賑やかだけど、パパとママはそれが一番嬉しいよ✿



吉川 ^{ひろあき}博章くん
(6歳)
^{かな}佳那ちゃん
(2歳1か月)

アタシはあんぱんまんとお兄ちゃんが大好きでしゅ♥ いたずらしてもこの笑顔をするママ許してくれましゅ! エハッ♥